

「高梁市議会議員政治倫理条例」を検討しています

議員辞職勧告決議案を
13名の議員で可決

令和3年7月15日から20日の間、本人所有の畑で狩猟や有害鳥獣駆除以外の目的で、4回にわたりライフル銃で実弾約30発を発射したとして、令和4年1月に岡山県警が銃刀法違反及び火薬類取締法違反で書類送検し、同年6月に岡山地検が川上修一議員を在宅起訴しました。

議員の大半は、この事実を令和4年10月の山陽新聞の報道により初めて認識しました。この事実を受け、議会運営委員会、議員全員協議会で対応が話し合われ、早急に何らかの対応をすべきとの意見や、裁判の中で事実と異なる点があるとして争うとの川上修一議員の意志を考慮し、係争中の事実として慎重に扱うべきとの意見も出され、判決を待つこととしまし

た。その後、令和5年3月28日の岡山地裁の罰金50万円の有罪判決をもって、川上修一議員に対する議員辞職勧告決議案を提出することとしました。

令和5年5月23日第2回高梁市議会（臨時）において、議員発議の川上修一議員に対する議員辞職勧告決議案が提出され、原案のとおり可決されました。採決の経緯は本人を除く出席議員16名で、採決直前に川上修一議員所属の会派「高梁政志会」の議員2名が退席し、残る出席議員のうち議長を除く全員一致で決議案は採択されました。

またこの度の事件に関する裁判は、被告である川上修一議員から1審の裁判において事実の誤認があるとのことで、上級審への上告がなされており、議会の重く見て川上修一議員に対する決議となりました。

高梁市議会でも
「議員政治倫理条例」を検討

高梁市における議員の政治倫理については、平成24年6月（令和元年6月改正）に制定した高梁市議会基本条例第15条で「議員は、市民全体の代表者として、その倫理性を常に自覚し、良心と責任感を持って、議員の品位を保持し、識見を養うように努めなければならない。」と定めています。高梁市にはこれまで議員政治倫理条例がありませんでした。しかし、岡山県では15市中13市で定められており、本市でも制定に向けての議論が始まりました。

6月22日の議会全員協議会で

は、「高梁市議会議員政治倫理条例（案）」を示しました。議員からは、他市の条例も検討する必要があります。もう少し具体的に示したらどうか。要所で議会全員協議会を開き意思疎通を図るべき。などの意見が出されました。



これを受けて6月30日の議会全員協議会では、他市の条例を全議員に示し、各議員から意見を提出してもらうことになりました。今後は集約したうえで検討を進め、条例の制定を目指します。

一般質問 ココを聞きました！

【代表質問】
高梁政志会
倉野嗣雄

- 本市の人口減少問題について
- 定住対策について
- 行財政改革について
- 本市の情報発信について
- 森林環境譲与税について

川上博司

- 熱中症対策について
- 鳥獣被害対策について

森上昌生

- 野良猫対策について
- 観光施策について

石井聡美

- 学校教育について
- 観光について
- 高梁市DX推進計画について

川上修一

- 定住対策について
- 県道新見川上線について

小林重樹

- 市民への福祉施策と今後の取り組むべき課題について
- 人口減少問題について

金尾恭士

- 観光施策について
- 教育施策について
- 個別避難計画について
- 町内会の集会所について
- 活力ある農業振興について
- 少子高齢化と財政と高梁市の持続可能な展望について
- 市職員の倫理規定について

伊藤泰樹

- 市内県立高校の2校存続に向けた取組について
- 文化財について
- 高梁市国民健康保険成羽病院について
- 職員採用と就業状況について
- 選挙について

石部 誠

- 開業できない状況が続く、ラ・フォーレ吹屋について
- 移住・定住対策について
- 公的施設へのWi-Fi設置を求める

森 和之

- 高梁認定こども園整備に伴う跡地利用について
- ポストコロナの観光施策について
- 市内でのイベントについて
- 鉄道撮影者について
- 新型コロナワクチン接種について

新倉 淳

- 本市の子育て支援について

平松久幸

- 小・中学校のトイレの今後について
- 高梁市のICT教育について
- 保育園留学について
- 阿部地区へのグリーンスローモビリティ運行について
- 人材育成について
- キャンプ場の利用について



高梁市議会 YouTube 公式チャンネル 配信中！

高梁市議会 Youtube チャンネルで、過去の一般質問を見ることができます。各議員の QR コードからは、それぞれの議員の一般質問を見ることができます。ぜひご活用のおうえ、チャンネル登録をお願いします！